

《楽しく学ぶ銚子ジオツアー》 by 糟谷先生 & 市民の会

コース①7月24～25日・コース②7月31日～8月1日・コース③8月27～28日

(2)

参加客：①11名(子供6名)・②4名(子供2名)・③28名(子供21名) 運営：銚子ジオパーク推進室

初日 14:15～文化会館

プラネタリウム

- ① これがレア物の投影機です
解説：加藤先生__文化会館
- ② 青の西空で目立つのは、金星とスピカの会合
- ③ 天の川と“夏の大三角形”を憶えて帰ろう



15:30～犬吠埼

ジオウォーク

- ① 銚子石製の石垣にタフニー確認
- ② ウチワサボテンの花と赤い実
- ③ 犬吠を訪れた高浜虚子の句碑
“犬吠の今宵の麗待つとせん”



10:10～地球展望館

愛宕山の地層の解説

- ① 隆起する銚子半島と関東山地、沈み行く関東平野
- ② “世界で2番目に古い”犬吠産の虫入り琥珀⇒“あ、虫見つけ！”
- ③ 水盤の下に古生代のフズリナ



翌日 09:30～地球展望館

銚子半島の地形の解説

- ① 木立の南に犬岩の耳を遠望
- ② 標高90mでも下総一番の見晴し
- ③ 西に10km 続く屏風ヶ浦



10:45～渡海神社

極相木の観察

- ① マテバシイに寄生するコフキサルノコシカケが作った洞穴
- ② 共生する木々が作る極相林
無駄なく日光を共有
- ③ “生きた化石”イチョウの水分収集力が、神社を火災から護る



11:45～地球展望館

まとめ

- ① 注意事項：観察ノートに記録する習慣をつけよう
- ② 生物多様性と絶滅危惧種の解説
- ③ 糟谷先生から修了証書授与
小学生の表情に注目

